

「土質試験 基本と手引き 第二回改訂版」正誤表

2017/11/27 更新

No.	正誤表への追加	訂正版への反映	page	行位置	誤	正																																								
1	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.24～	式(3.10)～(3.15)をはじめとして多数の箇所	分数式の横線が分離 (印刷ミス)	横線をつなぐ。例えば、 $\frac{\rho_s + \frac{m_w}{\rho_s}}{1+e} \rightarrow \frac{\rho_s + \frac{m_w}{\rho_s}}{1+e}$																																								
2	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.24	式(3.13)	$\dots = \frac{\rho_s + \frac{m_w}{\rho_s} \rho_s + e \frac{S_r}{100}}{1+e}$	$\dots = \frac{\rho_s + \frac{m_w}{\rho_s}}{1+e} = \frac{\rho_s + e \frac{S_r}{100}}{1+e}$																																								
3	2019/9/27		p.37	上から6行目	上式で、 d, t の単位cm, secをそれぞれmm, minへ変換すれば、粒径 d は式(4.6)で求めることができる。	上式で、 d, L の単位cmをmmへ、 t の単位secをminへ変換すれば、粒径 d は式(4.6)で求めることができる。																																								
4	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.36	下から8行目	比重浮ひょう理論	密度浮ひょう理論																																								
5	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.37	上から8行目	比重浮ひょう理論	密度浮ひょう理論																																								
6	2017/11/15	平成28年3月29日訂正第6刷以降	p.42	下から11行目	団子状の試料から、約8gをとって…	団子状の試料から、約1.5gをとって…																																								
7	2017/11/15	平成28年3月29日訂正第6刷以降	p.42	下から11行目 補足説明	約8gの目安としては、…	約1.5gの目安としては、…																																								
8	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.45	右補足欄の文献2)	2) 田中洋行・榊原基生：港湾地形における土の一次的性質の…	2) 田中洋行・榊原基生：港湾地域における土の一次的性質の…																																								
9	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.64	上から6行目 設問3)	…乾燥密度 $\rho_d=1.515\text{g/cm}^3$ であるとき…	…乾燥密度 $\rho_d=1.515\text{g/cm}^3$ であるとき…																																								
10	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.72	3.①の右補足欄	試料土の粒径が表-9.1の許容最大粒径を越える粗粒分を含む場合には、…	試料土の粒径が表-9.1の許容最大粒径を越える粗粒分を含む場合には、…																																								
11	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.77	6.3の右補足欄	…礫の混入率が40%を越えるとこの仮定が成り立たなくなり、…	…礫の混入率が40%を越えるとこの仮定が成り立たなくなり、…																																								
12	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.79	図-10.1の左上	用具の準備	器具の準備																																								
13	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.83	4.1の右補足欄	…路床の状態と膨張量の目安を下表に示す。	…路床の状態と膨張比の目安を下表に示す。																																								
14	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.83	4.1の右補足欄の表	<table border="1"> <thead> <tr> <th>路床の状態</th> <th>膨張量 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>良好な路床</td> <td>1以下</td> </tr> <tr> <td>通常の路床</td> <td>2以下</td> </tr> <tr> <td>不良な路床</td> <td>3以下</td> </tr> <tr> <td>腐植土</td> <td>7～20</td> </tr> </tbody> </table>	路床の状態	膨張量 (%)	良好な路床	1以下	通常の路床	2以下	不良な路床	3以下	腐植土	7～20	<table border="1"> <thead> <tr> <th>路床の状態</th> <th>膨張比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>良好な路床</td> <td>1以下</td> </tr> <tr> <td>通常の路床</td> <td>3以下</td> </tr> <tr> <td>不良な路床</td> <td>3以上</td> </tr> <tr> <td>腐植土</td> <td>7～20</td> </tr> </tbody> </table>	路床の状態	膨張比 (%)	良好な路床	1以下	通常の路床	3以下	不良な路床	3以上	腐植土	7～20																				
路床の状態	膨張量 (%)																																													
良好な路床	1以下																																													
通常の路床	2以下																																													
不良な路床	3以下																																													
腐植土	7～20																																													
路床の状態	膨張比 (%)																																													
良好な路床	1以下																																													
通常の路床	3以下																																													
不良な路床	3以上																																													
腐植土	7～20																																													
15	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.85	下から4行目	…貫入ピストンの断面積(0.1964m ²)で除したものを荷重強さ(MN/m ²)という。	…貫入ピストンの断面積(19.63cm ²)で除したものを荷重強さ(MN/m ²)という。																																								
16	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.87	図-10.5 下部	CBR ₃ 及び h_3	CBR _n 及び h_n																																								
17	-	訂正第7刷	p.87	式(10.12)	$\sigma_{n-1} = \sqrt{\frac{1}{n} \sum_{i=1}^n (CBR_i - CBR)^2}$	$\sigma_{n-1} = \sqrt{\frac{1}{n-1} \sum_{i=1}^n (CBR_i - CBR)^2}$																																								
18	2017/11/27	訂正第7刷	p.87	6.1の右補足欄	②極端に小さいと判断される	②極端に小さいと判断される																																								
19	-	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.88	表-10.8 上から4行目	常熱混合：安定度2.45kN以上	常温混合：安定度2.45kN以上																																								
20	2015/3/11	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.99	表-11.4 左下から1行目 D ₂₀ =0.16mmに対する透水性係数k(m/s)	3.1×10 ⁻⁵	5.1×10 ⁻⁵																																								
21	2014/9/3	～平成27年3月31日訂正第5刷	p.127	5.1 注意事項欄 (左側上から2つ目の吹き出し)	$m_s = \frac{(m_s - m_R)}{1 + w_p/100}$	$m_s = \frac{(m_1 - m_R)}{1 + w_p/100}$																																								
22	2017/11/15	訂正第7刷	p.221	データシート JIS A 1217/JGS 0411 土の段階載荷による圧密試験(圧密量-時間曲線)	-	<table border="1"> <thead> <tr> <th>載荷段階</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧密圧力 p</td> <td>kN/m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>載荷直前読み d_i</td> <td>mm</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧密度0%読み d_0</td> <td>mm</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最終読み d_f</td> <td>mm</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧密度100%読み d_{100}</td> <td>mm</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧密量 ΔH</td> <td>cm</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一次圧密量 ΔH_1</td> <td>cm</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧密度90.50%時間 t_{90}, t_{50}</td> <td>min</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">$\Delta H = (d_f - d_i) / 10$</td> <td colspan="2">$\Delta H_1 = (d_{100} - d_0) / 10$</td> </tr> </tbody> </table>	載荷段階				圧密圧力 p	kN/m ²			載荷直前読み d_i	mm			圧密度0%読み d_0	mm			最終読み d_f	mm			圧密度100%読み d_{100}	mm			圧密量 ΔH	cm			一次圧密量 ΔH_1	cm			圧密度90.50%時間 t_{90}, t_{50}	min			$\Delta H = (d_f - d_i) / 10$		$\Delta H_1 = (d_{100} - d_0) / 10$	
載荷段階																																														
圧密圧力 p	kN/m ²																																													
載荷直前読み d_i	mm																																													
圧密度0%読み d_0	mm																																													
最終読み d_f	mm																																													
圧密度100%読み d_{100}	mm																																													
圧密量 ΔH	cm																																													
一次圧密量 ΔH_1	cm																																													
圧密度90.50%時間 t_{90}, t_{50}	min																																													
$\Delta H = (d_f - d_i) / 10$		$\Delta H_1 = (d_{100} - d_0) / 10$																																												